

減塩はアイデア次第



~ 無理なく、おいしく、減塩生活~

日本の医療費削減に向けて厚生労働省は、心臓病や脳卒中、腎臓病などの 予防を行っていくために、2015年から日本人の1日の目標塩分摂取量を 男性8g未満、女性7g未満としました。

しかし、日本の食事の1日塩分量は約11gといわれています。 延岡市でも、健康長寿まちづくりの目標に「減塩」をかかげています。

いきなり塩分を減らすのは大変です。 毎日の調理や食卓で、薄味や減塩に少しずつ慣れていくことが大切です。 「無理なく、おいしく、減塩生活」ができる方法を紹介します。

食べ方のアイデア

- ●汁物は具だくさんで1日1杯までに
- ●漬物は浅漬けにして 佃煮や梅干しも控えめに

目標量に近づけるには食べない方が賢明です。 ごはんはおかずの味付けで食べ、もし残ったら 食べるくらいの習慣をつけます。

●めん類の汁は残す

外食の麺類には、汁だけで約3~5gの塩分が含まれています。汁は一口味見をする程度で残す習慣をつけましょう。

料理方法のアイデア

●酸味や香りを効かせる

レモンやへべず、酢などの酸味、香辛料やこしょう、カレー粉、わさび、辛子などのスパイス、ごまやピーナツなどの香りを使うと薄味でも美味しく食べられます。

●うま味素材を使う

かつお節、昆布、いりこ、干ししいたけ、 干し貝柱などのだしを使って、深みのある味 わいに。

●香味野菜を使う

ねぎ、青じそ、にんにく、しょうが、みょうが、セロリ、パセリ、ハーブなどは料理の味を引き締め、彩りも鮮やかに。

●しょうゆやソースは

「かける」ではなく、「つける」

小皿にとり、つけて食べるようにすると、かけて食べるより量が少なくてすみます。 しょうゆ小皿半円で塩分は約1gです。 かけるのはレモン汁にすると良いでしょう。

●加工品の見えない塩分に注意

干物、ちくわ、かまぼこ、ハム、ベーコン 等に塩分が多く含まれています。使うときは、 湯通しすると多少の塩分は抜けます。

惣菜の煮しめ、煮魚なども多いです。 主食となるめん類やパンにも塩分が含まれています。

●焼いた香ばしさを活かす

ほどよく焼き色や焦げ目をつけると、香ばしい風味が味つけのひとつとなり、薄味が気になりません。

●味を表面につける

塩味は、最初に舌に触れたときに感じるもの。 中まで味をしみ込ませないで、表面に味をからめる ようにすると、少ない調味料でも美味しく食べられ ます。

そして、カリウムで減塩効果をさらにアップ!

野菜や果物、雑穀類等には体内のナトリウムを排出するカリウムが豊富です。 野菜料理を 1日5皿、果物1個程度、主食は玄米や雑穀入りにすると良いでしょう。



健康的な生活習慣を はじめましょう

高自圧を防ぐためのポイント

野菜・果物をとる

外に出してくれる<mark>カリウムや食物繊維</mark>がたっぷり含まれています。果物は糖分に気をつけます。 野菜や果物には、ナトリウムをからだの

商正体重の維持

心臓から血液を送り出す際に大きな圧力 なってしまいます。日頃から食べ過ぎに がかかります。食べ過ぎると塩分も多く 門満になると、血液の流れる量が増え、 注意し、体重をチェックしましょう。

運動・生活活動を増やす

を習慣づけ、日ごろからこまめに体を動かす 30~40分程度のウォーキングなど軽い運動 30分以上の運動をする「1130運動」を 肥満を予防し、肺機能を高めるため、1日 ことが重要です。宮崎県では1週間に1回

すすめています。

健康的な生活を習慣づける ポイントを結合します 減塩」を中心に、8つの 血圧に最も深く関わる 高自圧を防ぐには、 ことが重要です。

減垢

血圧の上げ下げは、 関わっています。まずは塩分を減ら すことが重要です ナトリウムが深く 食塩に含まれる

乳製品・豆類や藻類をとる

させたりゆるめたりして、血圧を調整する 働きをします。 カルシウムとマグネシウムは、血管を収縮

マグネシウムを 含む豆類や藻類を意識してとりましょう。 カルシウムを含む乳製品、

魚の油をとる

サラサラにする効果があります。スムーズな 血液の流れを作り出すことが、高血圧の予防 にもなります。 イワシ・さば・さんまなどを 債極的に食べるとよいでしょう。 魚油に含まれるEPAやDHAには、血液を

節酒を心がける

1日の摂取量を守り、週に2回は休肝日を作りましょう 9171~2杯 焼酎 70ml アール中瓶1本

(500ml)









今すぐ禁煙

すぐ血管が縮んで血圧上昇を 喫煙をすると、すぐ血管が縮んで血圧上昇を引き起こします。がん、脳梗塞、心筋梗塞、 狭心症などになるリスクも高めますので、 なるべく禁煙をおすすめします。



家庭で測定するときの高血圧基準

85mmHg以上於 収縮期血圧135mmHg以上、

日2回、朝と後に由圧を測定す 1 ることをおすすめします

測定したら毎日記録!

夜

起床後1時間以内

服薬前 排尿後、朝食前、

入浴後や飲食後は避ける。 就寝前

高血圧です。(日本高血圧学会基準) 拡張期血圧

邱岡地区地域栄養士研究会